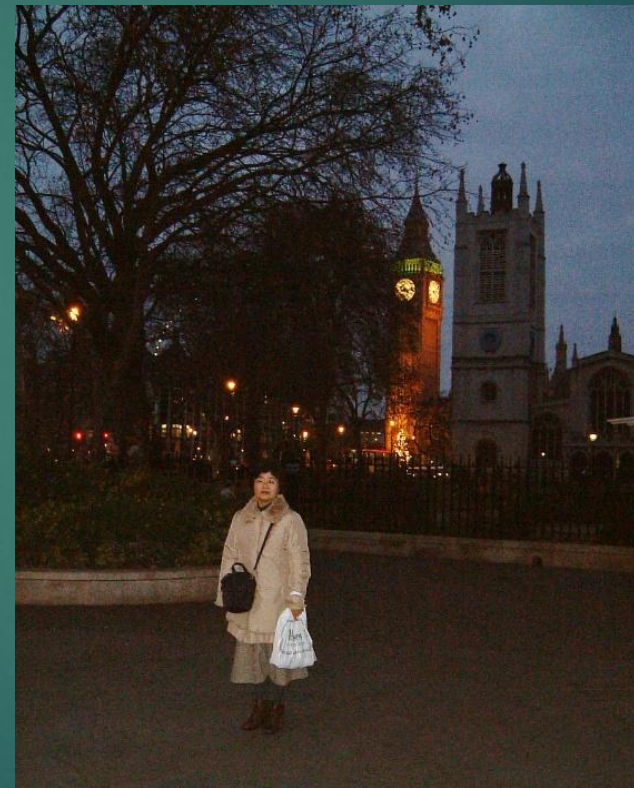


冬のロンドン、パリ 2 都市周遊

(ロンドン、パリのクリスマス)

成田 → ロンドン → パリ → 成田 2005年 12月21日~12月30日



ロンドン ビックベン



ウェストミンスター寺院



ウェストミンスター寺院中庭



国会議事堂(ウェストミンスター宮殿)が隣接している。



テムズ川と国会議事堂



Palace of Westminster

ロンドン 国会議事堂



国会議事堂内部。



ロンドンのホテルはスコットランドヤードの近く



大英博物館



大英博物館入口



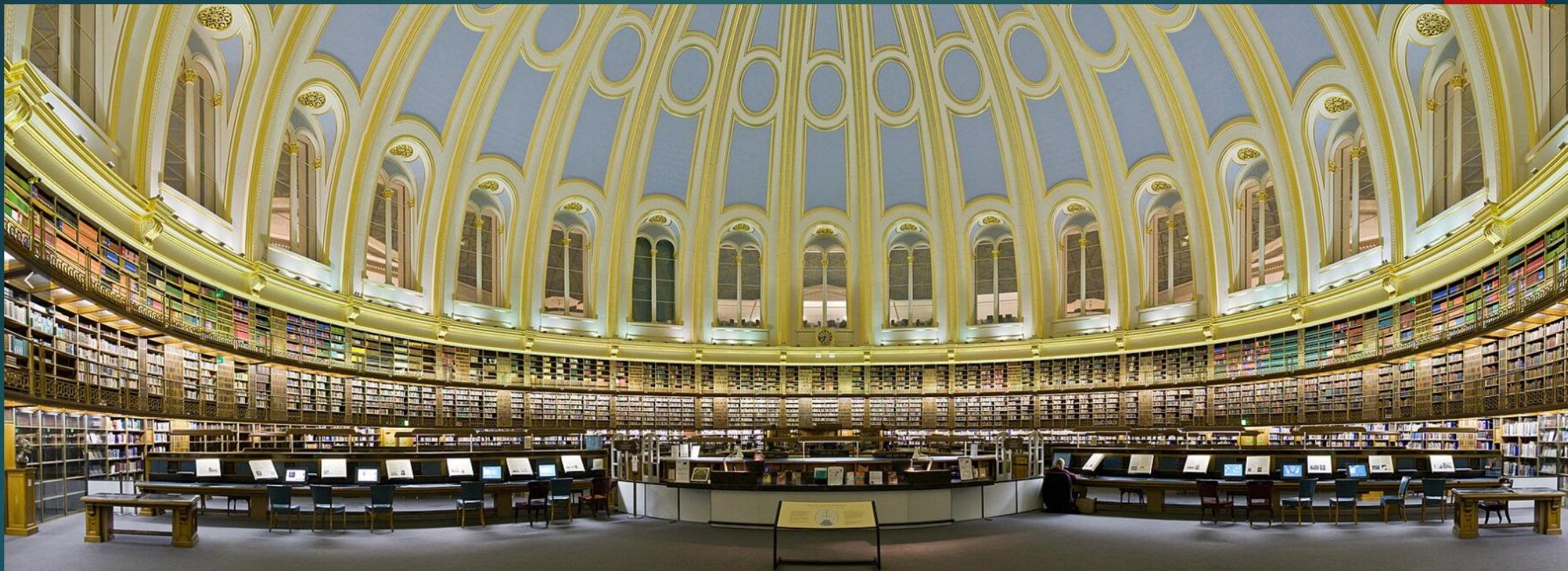
大英博物館の入口付近



大英博物館圖書室



円形閲覧室



大英博物館 図書閲覧室の360° パノラマ



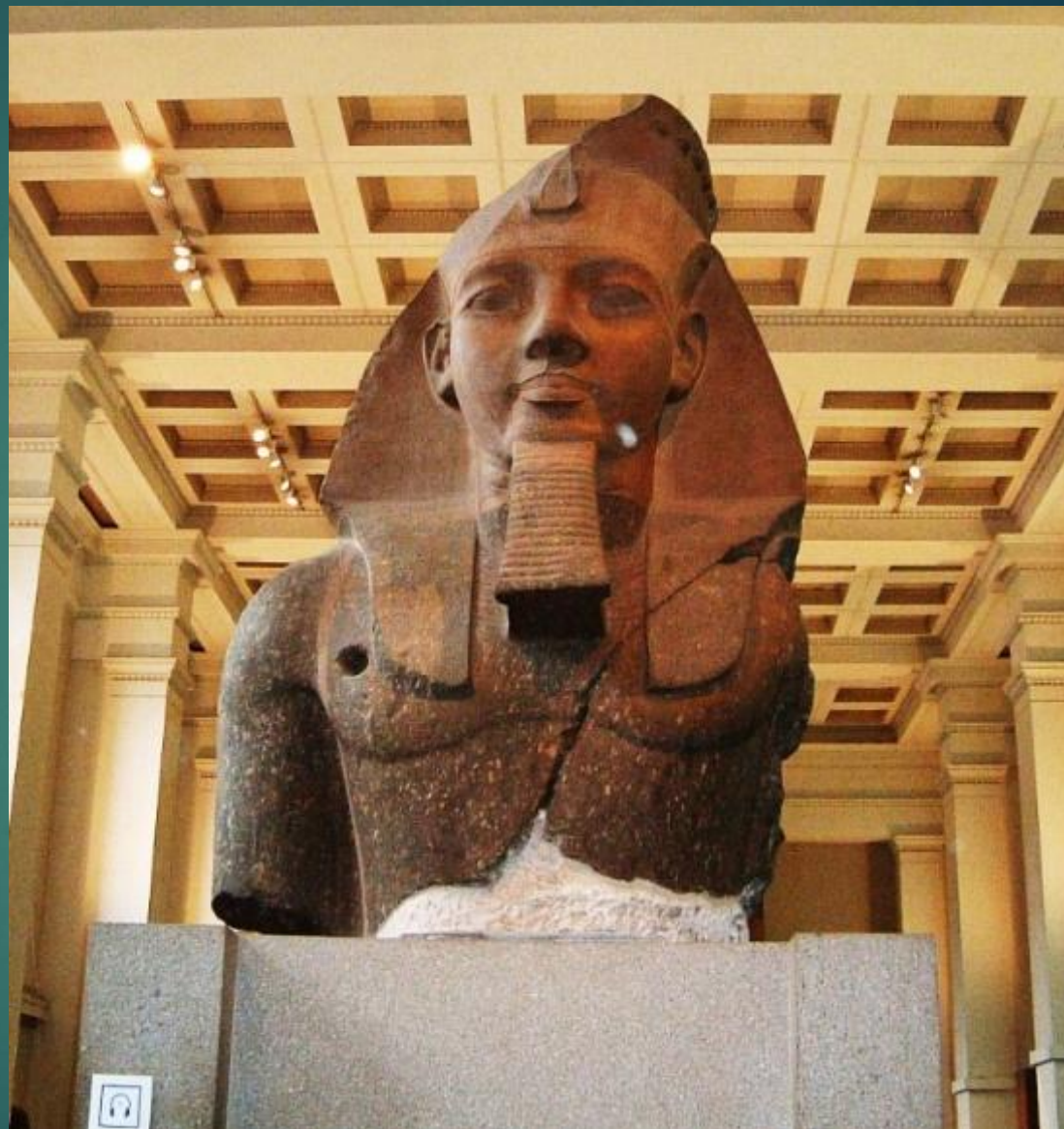
大英博物館 古代エジプトの遺跡



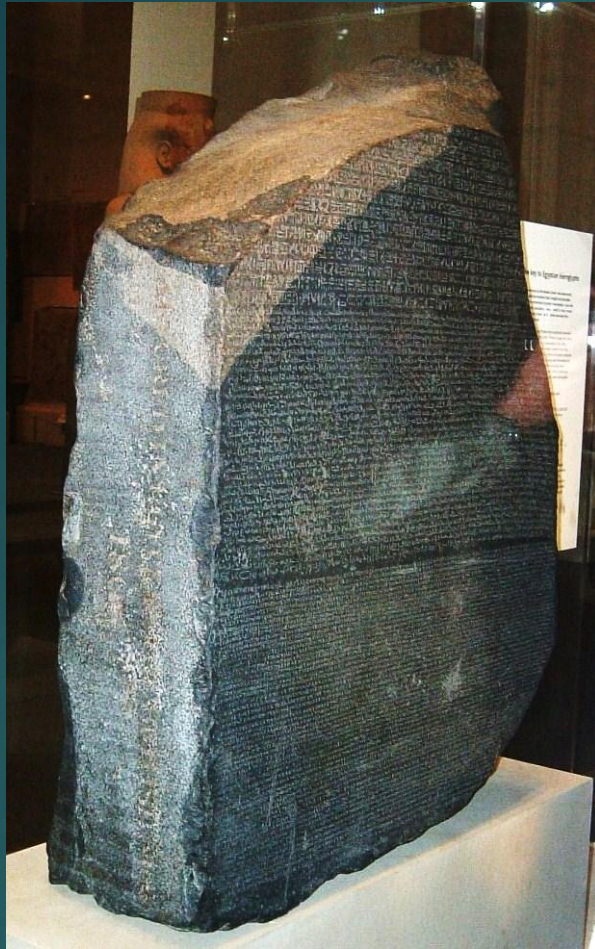
サカ人が使ってた兜



大英博物館前



ラムセス2世像



ロゼッタストーン

碑文は古代エジプト語の神聖文字(ヒエログリフ)と
民衆文字(デモティック)、ギリシア文字の、3種類の
文字が刻まれている。

What is the Rosetta Stone?

The Rosetta Stone carries an inscription in different languages which helped decipher the ancient Egyptian hieroglyphic script. It is the only surviving fragment of a larger stone slab (stela) recording a decree on 27 March, 196 BC.

At the top the decree was written in hieroglyphs, the traditional script of Egyptian monuments, already 3000 years old. In the middle the same decree was written in Demotic, the everyday script of literate Egyptians, and at the bottom in Greek, the language used by the government.

At this time Egypt was ruled by a Greek dynasty, and the decree was issued in honour of the boy-king Ptolemy V Epiphanes. It records the decision of the Egyptian priests to establish a royal cult in return for Ptolemy's concessions to the Egyptian temples. The granitoid stone stela was placed in a temple, probably at the city of Sais near Rashid (Rosetta).



The Rosetta Stone would have been placed against a temple wall, like this rounded topped stela in the Temple of Isis at Philae.



The Rosetta Stone is the only surviving part of a larger stela. This reconstruction of the stela shows how.



古代ギリシア、アテナイの政治家ペリクレスの像
(コリント式ヘルメットを被っている)



エジプト ミイラの棺

エジプトの元あった場所に返すべき遺産 ピラミッドの中に置けばそんなに素晴らしいことか



エジプトの彫刻、ギリシャ建築、メキシコの金細工に
中国陶器まで全世界をほぼ網羅
イギリス人の悪徳にして棒弱微塵ぶいがうかがえる



ロンドン塔

ロンドン塔 正式名称は「女王陛下の宮殿にして要塞」で、1988年にユネスコの世界遺産に登録されました。ロンドン塔は、要塞、牢獄、王宮、宝物庫など、様々な役割を果たしてきた歴史を持ち、現在も儀礼的な武器などの保管庫や礼拝所として使用されています。



ロンドン塔



ロンドン塔の庭からロンドンブリッジを望む

テームス川畔



英国王の玉座



クラウンジュエルの塔には、3,000もの宝石で作られた王冠が飾られています。ダイヤモンドやサファイア、エメラルドなどで装飾されており、目を見張るほどの感動を味わえる



ロンドン塔は、11世紀にウィリアム1世によって
建設された要塞



ロンドン塔



ロンドン塔の中庭、大砲(Cannon)が置いてある



バッキンガム宮殿に向かう途中



バッキンガム宮殿前



バッキンガム宮殿



**バッキンガム宮殿付近
騎馬隊に遭遇した。**



王室騎兵乗馬連隊



Victoria Memorial



バッキンガム宮殿



バッキンガム宮殿前



バッキンガム宮殿前



英国近衛軍楽隊

バッキンガム宮殿前



トラファルガー広場 全景



ホレーショ・ネルソン提督の記念碑



トラファルガー広場 とナショナルギャラリー



ナショナルギャラリー 入場無料にびっくり



「神の手を持つ画家」と賞され、15世紀前半に活躍したファン・エイクの作品。
当時大商人であったイタリア人のアルノルフィニ夫妻の結婚記念に描かれたものです。
そのため、作品のなかには結婚を象徴するものがちりばめられています。

「アルノルフィニ夫妻の肖像」 ヤン・ファン・エイク 【ルーム63】



17世紀のオランダ絵画の金字塔として知られるフェルメールの作品。

フェルメールの本物とされる作品は世界でわずか30数点ですが、そのうちの2点がナショナルギャラリーで展示されています。

「ヴァージナルの前に座る若い女」フェルメール



トラファルガー広場



ライオン像



トラファルガー広場



(比較的地味なクリスマスツリー)

シェイクスピアの故郷
シュトラッドフォード・アポン・エイボン

「エイボン川の畔にあるのストラトフォード
という意味」



シェークスピアセンター

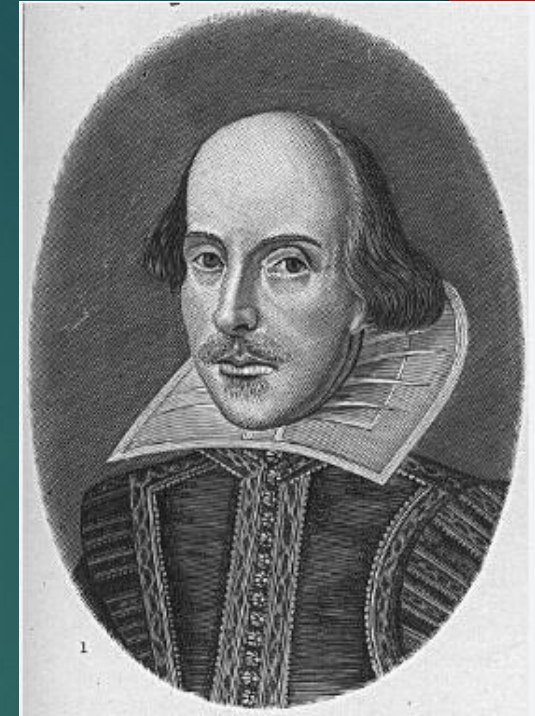


シェークスピアの生家



アン・ハサウェイのコテージ

ウィリアム・シェイクスピアの妻アン・ハサウェイが子どもの頃住んでいた可能性がある12部屋の農家で、ストラトフォード・アポン・エイヴォンから1.6キロほど西にある。



ウィリアム・シェイクスピア

文豪ウィリアム・シェイクスピアの故郷



シュトラッドフォード・アポン・エイボン

エイボン川のほとりで静かに流れる時間を味わう！



シュトラッドフォード・アポン・エイボン
(エイボン川の畔のシュトラッドフォード)



オックスフォードカレッジ



オックスフォード大学



第1の庭の周囲
庭の周りの建物はフェローの寮部屋とか会議用部屋が入ってます



食堂(オックスフォード)

ハリーポッターの舞台ともなったChrist Church(クライストチャーチ)



フーウィック城



ワーウィック城



ワーウィック城





ワーウィック城



ヘンリー8世肖像画



チャールズ1世の像と歴代の王族の肖像画



ロンドン

飛行機



パリ



パリ シャンゼリゼ



シャンゼリゼのクリスマスイルミネーション



パリ シャンゼリゼ



アンバリッド前



アンバロッド全景



コンコルド広場の観覧車



セーヌ川の畔



ルーブル美術館入口



ルーブル美術館のエジプト・コレクション



コルサバードの有翼人面牡牛像、アッシリア(紀元前713-705年頃)



古代エジプトの書記座像

白い腰布を巻き、半分丸めたパピルスを膝の上に置いて座る鋭い眼差しの男性像



ルーブルのミイラ、ネムー





ミロのヴィーナス



モナリザ



ミロのヴィーナス



サモトラケのニケ



サモトラケのニケ



サモトラケ島
翼のはえた勝利の女神ニケ

皇帝ナポレオン1世と皇后ジョゼフィーヌの戴冠式》(1806-1807)



ナポレオンの戴冠

ジャック=ルイ・ダヴィッド



エトリリア エトリリア人の「夫婦の棺」

長椅子に寝そべる夫婦が掘られている



ヴェルサイユ宮殿

ルイ14世騎馬像



ヴェルサイユ宮殿 鏡の間







ナポレオン3世の居室(装飾美術部門)



マリーアントワネットの肖像画『バラの花』
この有名な絵画は、女流画家 エリザベス・
ヴィジェ・ルブラン作

















ヴェルサイユ宮殿前





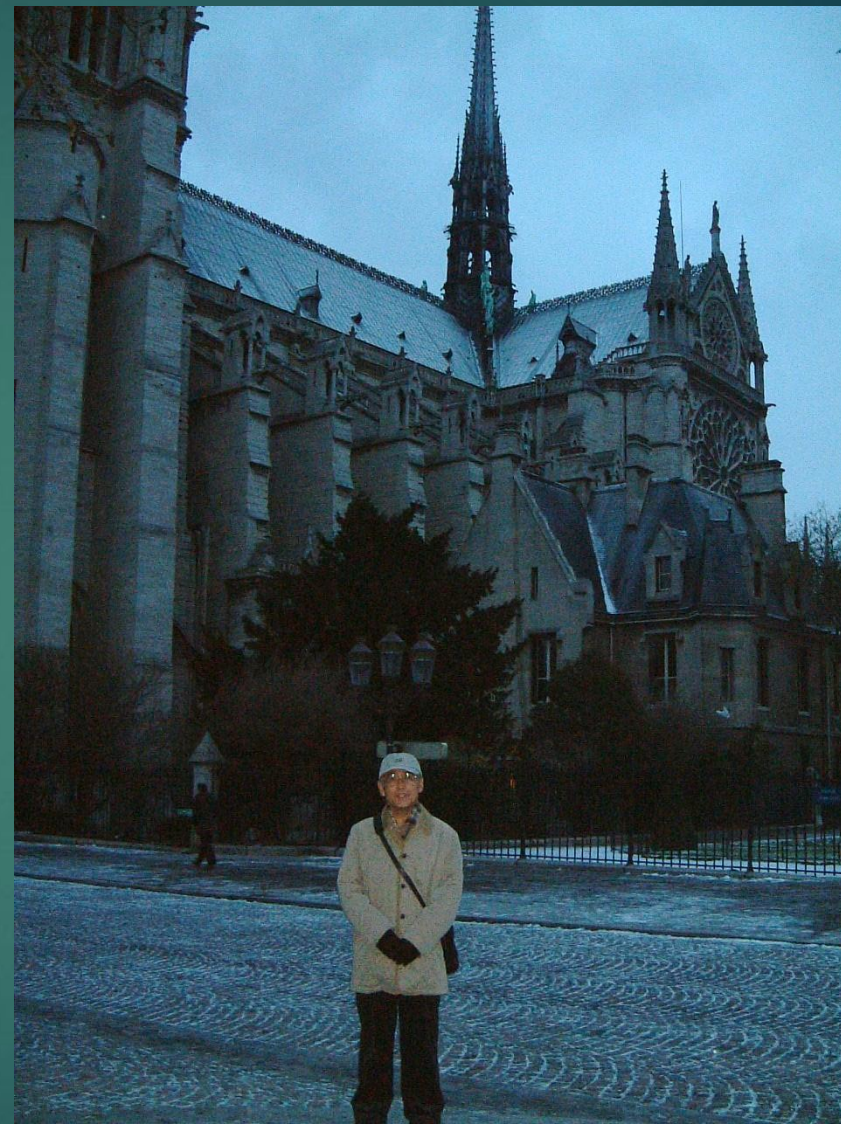
ヴェルサイユ宮殿前





エッフェル塔からパリ市街を見下ろす





ノートルダム大聖堂



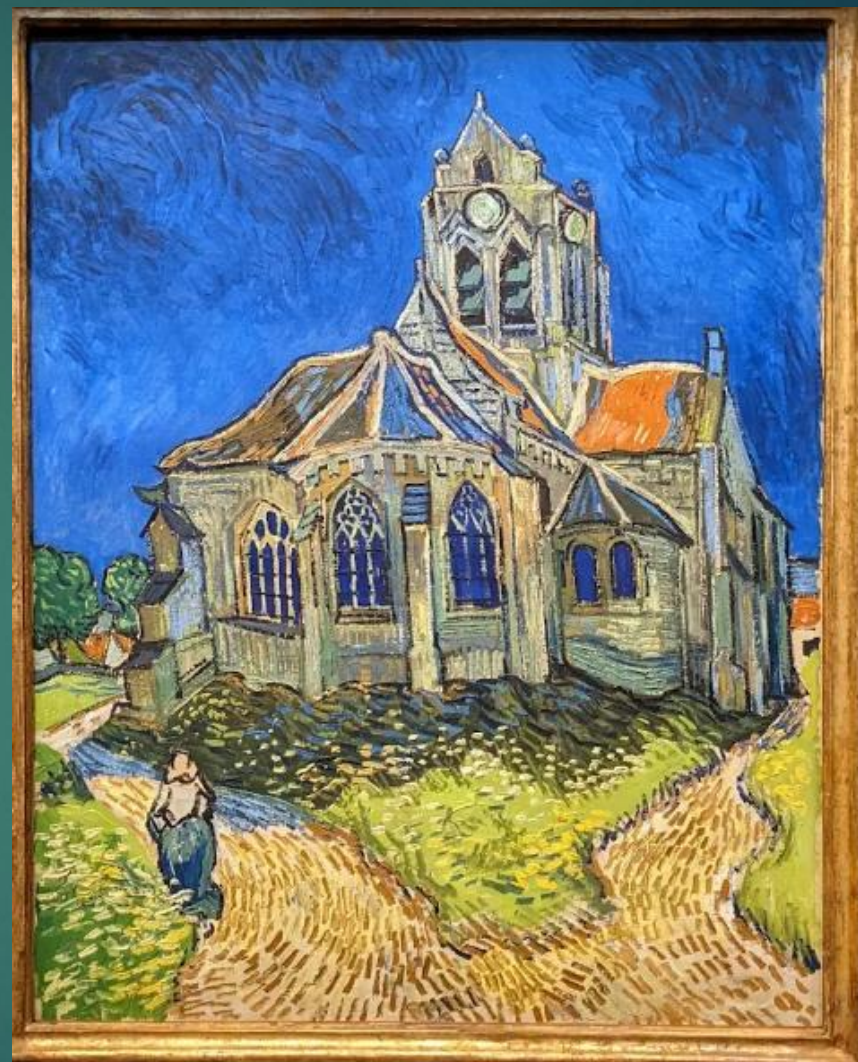
オルセー美術館



オルセー美術館



ルノアール



オルセー美術館

ゴッホ



落穂拾い ミレー



オルセー美術館近くのカフェ



モンマルトルの丘



凱旋門の前

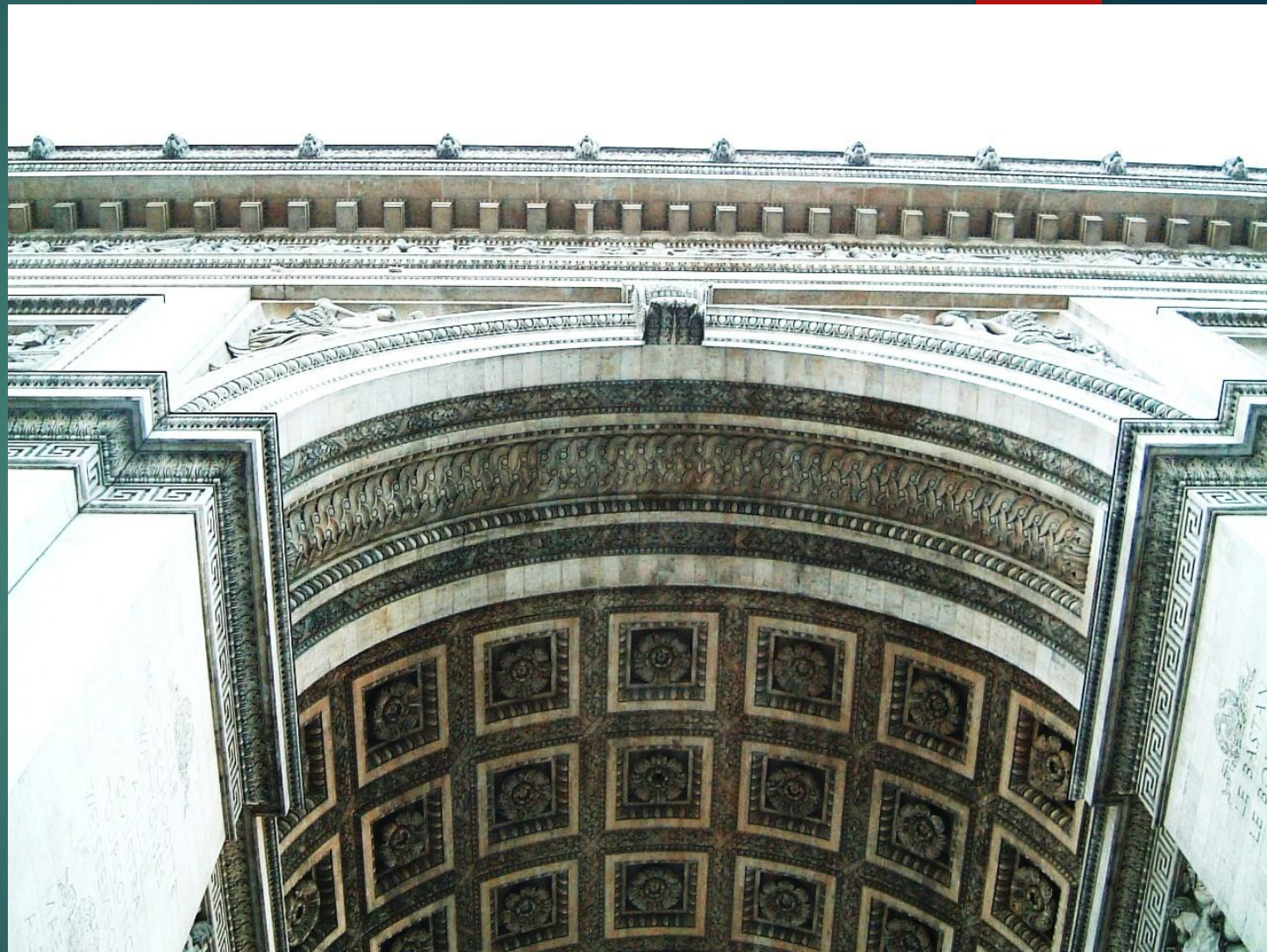




凱旋門からコンコルド広場方面を臨む



背後はシャンゼリゼ通り



エトール凱旋門の天蓋



凱旋門の屋上



凱旋門の屋上から見たモンマルトルの丘



凱旋門の屋上からエッフェル塔を臨む



アールヌーボーの街並



ルイヴィトンメゾン シャンゼリゼ



シャンゼリゼのルイヴィトン本店



リュクサンブール： フランスのパリにある「リュクサンブール公園」や「リュクサンブール宮殿」を指す言葉



リュクサンブール宮殿



リュクサンブール公園とモンパルナスタワー
(雪が薄っすら積もっている)



リュクサンブール公園



リュクサンブール公園





シャルル・ド・ゴール国際空港



シャルル・ド・ゴール国際空港から成田へ

END